

# 2009年4月～12月期 連結決算説明資料

2010年2月



(JASDAQ コード: 6425)

# 免責事項

本資料には当社および関係会社の計画、見通し、目標、予想数値等の、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、これらは現時点で入手可能な情報に基づく判断および仮定に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、将来における実際の業績は、今後の事業環境、経済状況、金融市場の状況、その他の様々な要因により、上記詳細に関する記述の内容と大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

# 目次

**【 I 】2009年4月～12月期連結決算概要**

**【 II 】通期の見通し**

# 1. 2009年4月～12月期連結決算概要/ハイライト

前年同期比大幅増収増益 → 前期の赤字体質からの完全脱却

## 1. 売上高は前年同期比約150%増の370億円

- ・ パチスロ事業において、『緑ドン』が40,000台、『青ドン～花火の極～』が35,000台、『銀河英雄伝説』が14,000台の出荷を記録。国内事業は赤字体質から完全に脱却、パチスロの人気機種の開発メーカーとして市場での確固たる評価を確立

## 2. 営業利益、経常利益、当期純利益が大きく改善

- ・ 営業利益は93億円と、前年同期比 約185億円改善。中古筐体や中古部材を活用した製品の販売比率を引上げ（市場環境が悪化する中、安価な製品を提供することが店舗にとって重要と判断）
- ・ ウィン・マカオの香港証券取引所上場・公募増資に伴い248億円の特別利益を計上、当期純利益は299億円（前年同期比 約349億円改善）

## 3. ウィン・リゾーツ社が1株当り4米ドルの特別配当を実施（2009年12月3日）

- ・ 当社グループは保有株式数24,549,222株に応じて、98,197千米ドルの配当金を受領

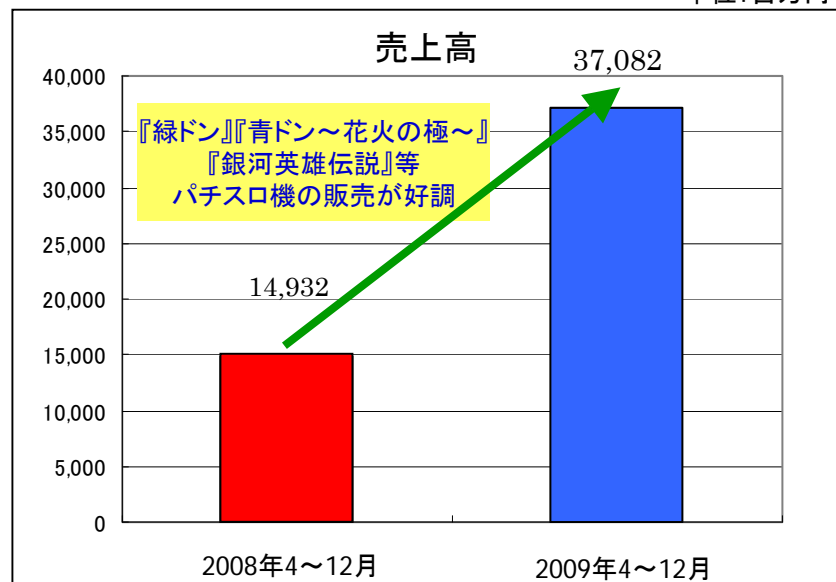
単位：百万円

科目	2008年4月～12月実績	2009年4月～12月実績
売上高	14,932	37,082
営業利益(△営業損失)	△ 9,144	9,376
経常利益(△経常損失)	△ 4,648	7,064
当期純利益(△純損失)	△ 5,056	29,931
1株当り当期純利益(△純損失) [円]	△ 63.26	374.47

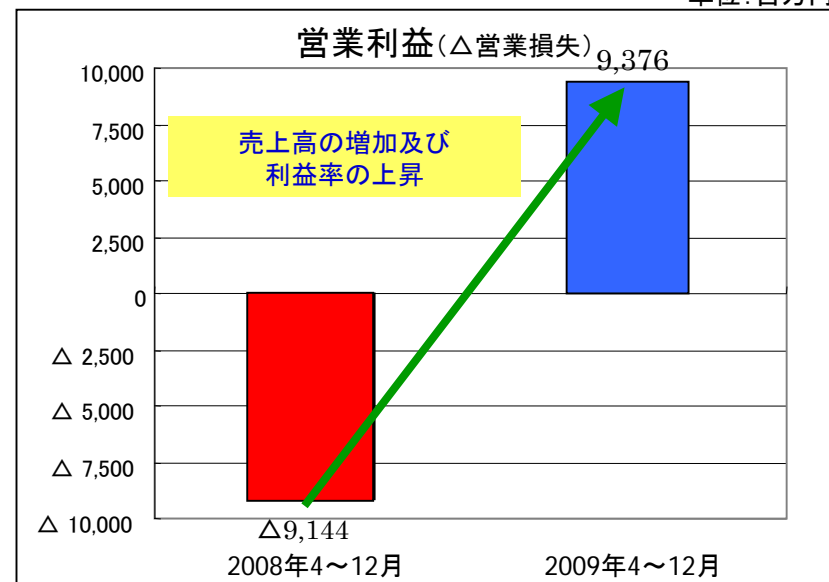
大幅な  
増収増益

# 1. 2009年4月～12月期連結決算概要/ハイライト

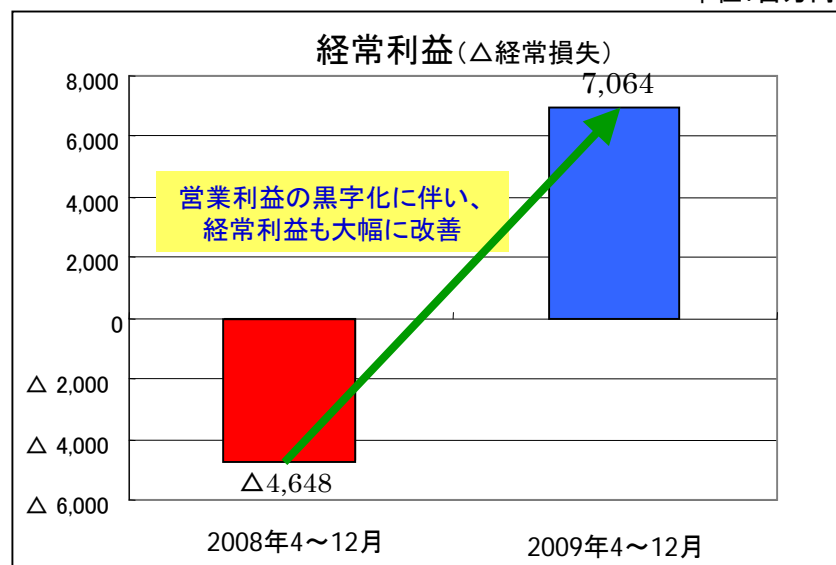
単位:百万円



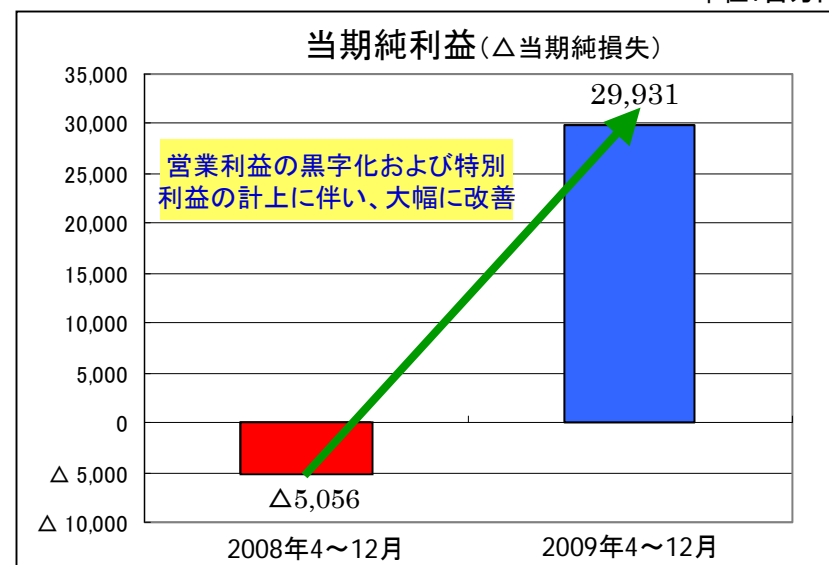
単位:百万円



単位:百万円



単位:百万円



## 2. 2009年4月～12月期連結決算概要/市場環境

### パチスロ・パチンコ事業の市場環境

#### ◆パチンコ機市場の低下

- ・ギャンブル性の魅力を持たせたパチンコMAXタイプの“煽り営業”での活気  
→ “煽り営業”の限界からユーザー離れが顕著に
- ・店舗の一部に1円パチンコ営業を導入する店舗が全国的に見られる。

#### ◆パチスロ機市場

- ・第3四半期累計の導入台数は約56万8千台（前年同期比約82.1%）



◆特にパチンコにおいて、客層離れを補完するキャラクターや派手な演出で話題性を先行させた機械の販売が目立ち、「魅力的な機械」としてホール店舗の営業に長期貢献する機械が少ない中、当社はパチスロ人気機種の開発に力点を置く

- ・『緑ドン』や『青ドン～花火の極～』の人気は市場を牽引
- ・『銀河英雄伝説』も「MBS(マシンガンボーナスシステム)」と称される業界初のゲーム性が話題に。

→ パチスロ機の見直し気運

ホール運営においてのパチスロ機的位置付けの見直し

### 3. 2009年4月～12月期連結決算概要/パチスロ事業

#### パチスロ事業の業績概要

##### 導入実績(既発売機種含む)

2009年4～12月で約94,000台の導入実績。

市場シェアは16.5%で業界トップ

『緑ドン』は40,000台を超え、『青ドン～花火の極～』は35,000台に達するヒット

##### 2009年4～12月期パチスロ機の主な発売タイトル

##### 緑ドン (2009年5月発売)

- ・弊社人気キャラクターの「ドンちゃん」シリーズ
- ・パチンコ・パチスロ新機種情報サイト「777@nifty」において、「パチスロ AWARD 2009 MVP」を受賞
- ・40,000台を超える導入実績

##### 銀河英雄伝説 (2009年9月発売)

- ・第2四半期に導入を開始。第3四半期においても販売は好調に推移
- ・14,000台に達する導入実績

##### 青ドン～花火の極～ (2009年11月発売)

- ・弊社人気キャラクターの「ドンちゃん」シリーズ
- ・4号機時代の名機として一斉を風靡した「ハナビ」の流れを汲む機械
- ・35,000台に達する導入実績



©田中芳樹・徳間書店・徳間ジャパンコミュニケーションズ・らいとす  
たっふ・サントリー  
メカニックコンセプトデザイン 加藤直之



## 4. ウィン・リゾーツ社の業績が着実に改善

### ◆好調なマカオ市場

- ・持分法適用関連会社であるウィン・リゾーツ社(19.9%保有、NASDAQ: WYNN)の業績が、四半期毎に改善。
- ・マカオ市場が、中国本土からの旅行者に対するビザ発給緩和の影響により本格的に回復。

### ◆ウィン・マカオ社が2009年10月9日に香港証券取引所に上場、公募増資

- ・約1,500億円の資金調達に成功
- ・ウィン・リゾーツ社が1株あたり4米ドルの特別配当(当社グループは約98百万米ドルを受領)
- ・約248億円の特別利益を計上

単位: US\$百万

	2009年1～3月	2009年4～6月	2009年7～9月
売上高	739	723	773
営業利益	27	82	79
当期純利益(損失)	(33)	25	34

当社2009年4月～12月期決算に反映



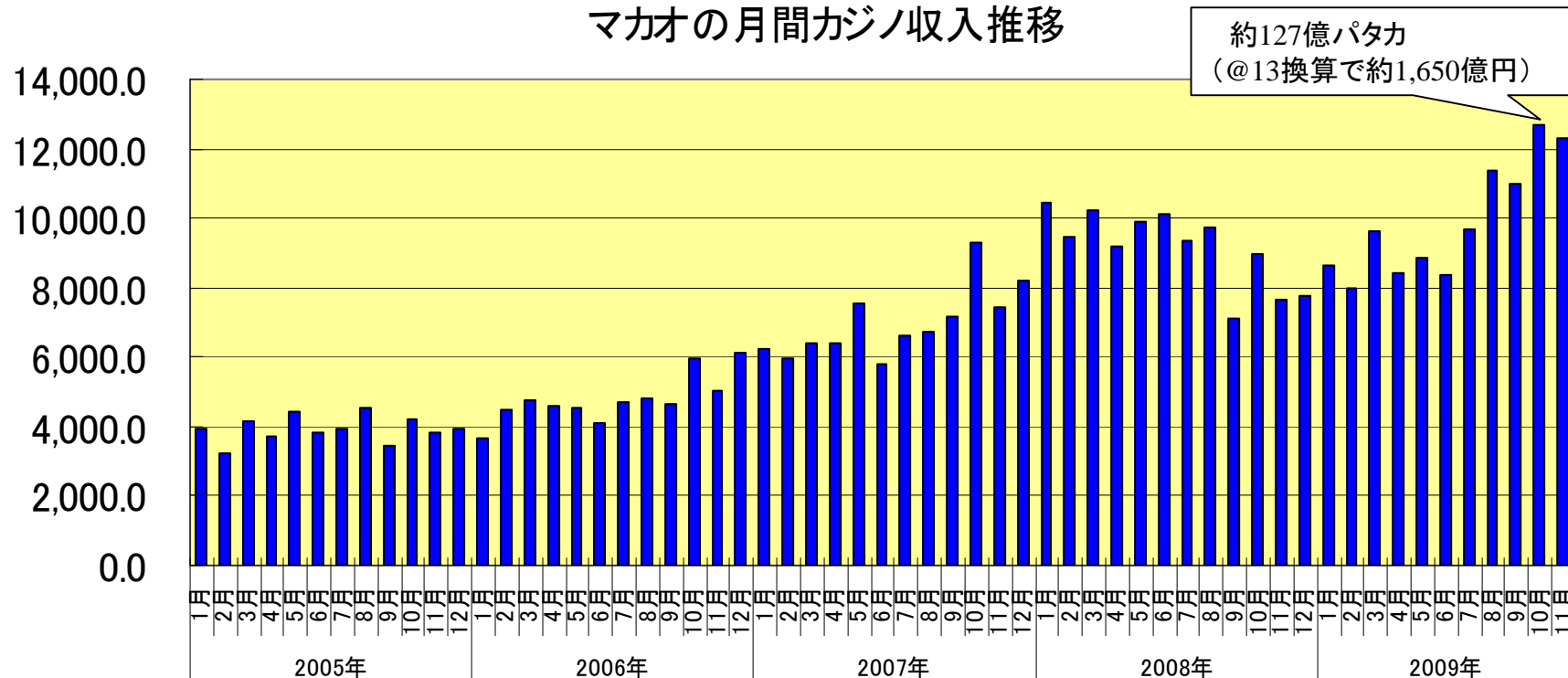
## 5. 成長を続けるマカオのカジノ市場

### ◆過去最高の月間カジノ売上高を記録

- ・2009年夏の中国人観光客へのビザ発給の緩和をきっかけに、マカオのカジノ市場は再び成長フェーズに
- ・2009年10月には過去最高の月間カジノ売上高を記録
- ・その後も好調な売上を継続



マカオの月間カジノ収入推移



# 目 次

**【 I 】2009年4月～9月期連結決算概要**

**【 II 】通期の見通し**

# 1. 通期の見通し/ハイライト

## ◆売上高、営業利益、経常利益は期初計画を据え置き

- ・パチスロ機『緑ドン』、『青ドン～花火の極～』、『銀河英雄伝説』のヒットに続き、第4四半期には『バジリス ク甲賀忍法帖』を中心に売上への貢献が期待される。
- ・当期純利益は2009年11月12日の決算発表時に上方修正した200億円を据え置き
- ・フィリピン・カジノリゾート事業では、PEZAへの優遇税制適用申請済み

単位：百万円

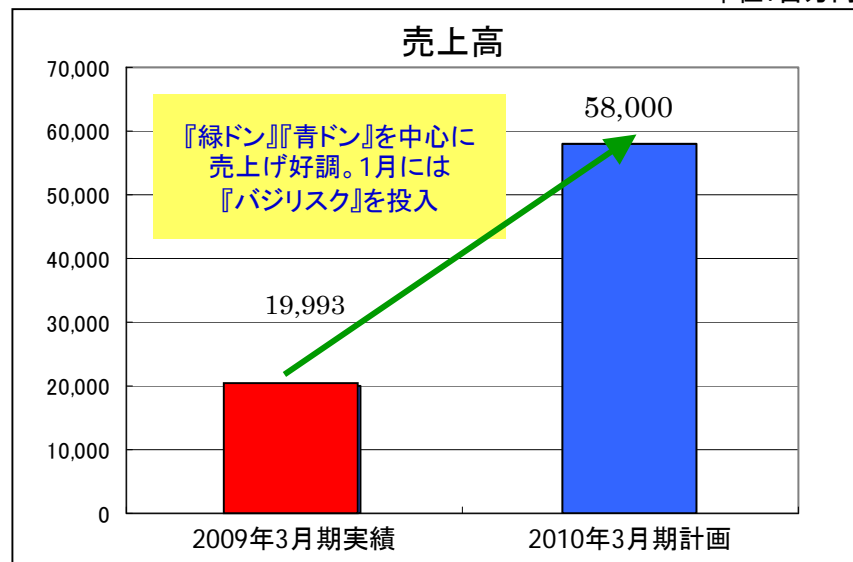
科目	2009年3月期実績	2010年3月期計画
売上高	19,993	58,000
営業利益(△営業損失)	△ 11,605	12,000
経常利益(△経常損失)	△ 13,224	12,000
当期純利益(△純損失)	△ 14,808	20,000
1株当り当期純利益(△純損失) [円]	△ 185.26	250.20

大幅  
増収増益

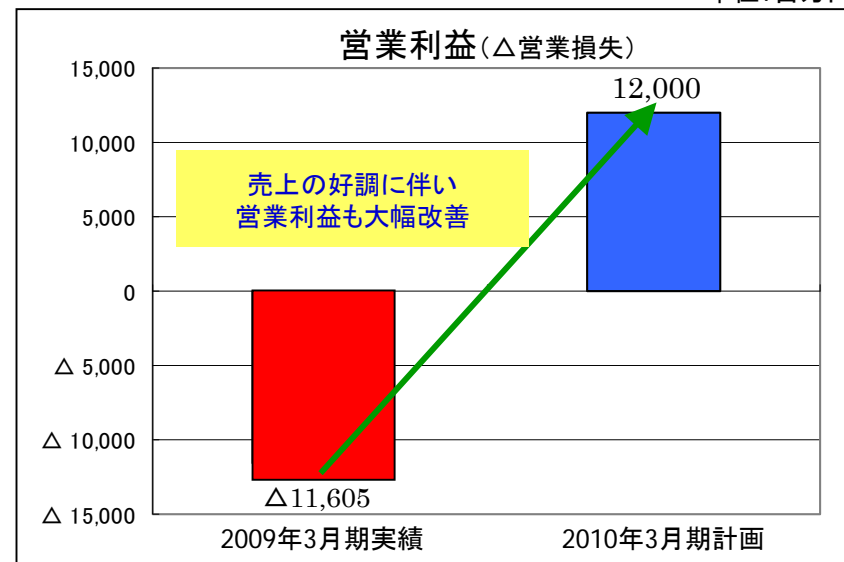


# 1. 通期の見通し/ハイライト

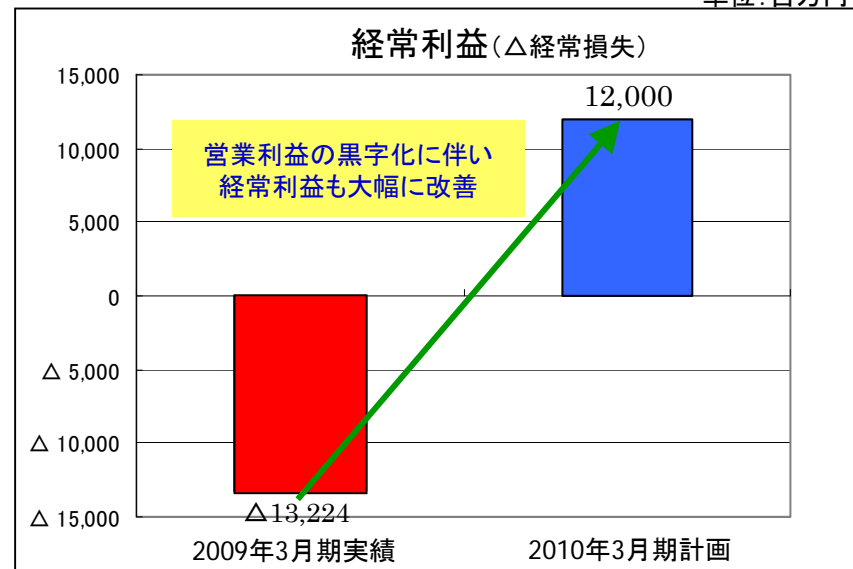
単位:百万円



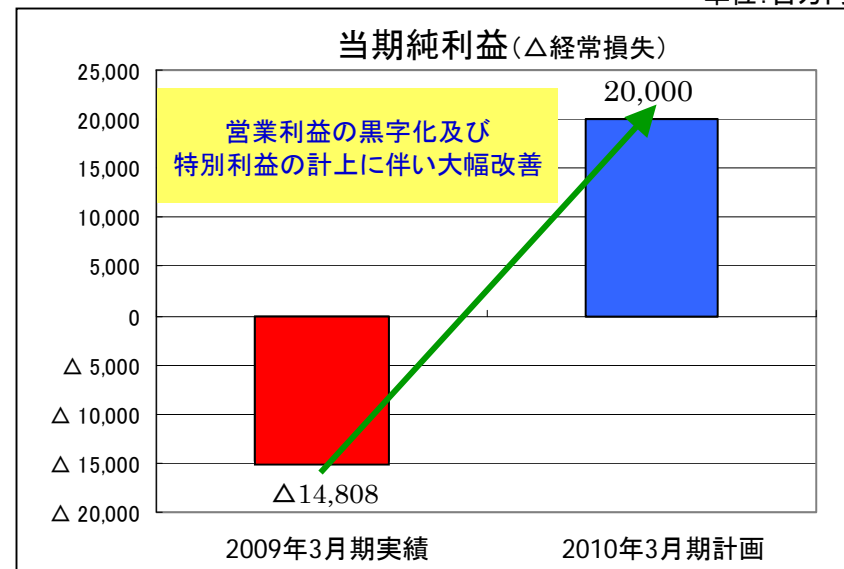
単位:百万円



単位:百万円



単位:百万円



## 2. 通期の見通し/パチスロ事業

### ◆“魅力ある機械作り”

- ・当社グループの創業当時から培われた「情報の収集・分析・活用」という考えに基づき、開発力・営業力の強化を推進

### ◆パチスロ機 『バジリスク甲賀忍法帖』

- ・漫画やアニメで多くのファンを有する「バジリスク甲賀忍法帖」の著作権を使用
- ・2009年12月より、「バジリスク甲賀忍法帖」のロケテストを全国的に展開開始
- ・収集した情報に当社独自の分析を加えて営業戦略に活かし、本格販売を展開
- ・市場での反響も大きく、受注増加が見込まれる
- ・来期に向けての足元固め



©山田風太郎・せがわまさき 講談社/GONZO



### 3. フィリピンにおけるカジノリゾートプロジェクト

#### PEZA(フィリピン経済特区庁)への優遇税制適用を申請

- 当初4年間の法人税免除
- 5年目以降の法人税軽減(5%の法人税率を適用)
- VAT(付加価値税)及び輸入税の免除

#### 当社グループでは建設準備を開始

- 当プロジェクトを3つのステージに分けて順次建設・開業

第1ステージ	地元大衆及び一般観光客向けの大規模カジノ(16,000平米、スロットマシン3,000台、テーブルゲーム100台)及び効率的な規模のホテル(客室数310)
第2ステージ	水族館等
第3ステージ	富裕層VIP向けのハイエンドカジノホテル

# 3. フィリピンにおけるカジノリゾートプロジェクト

## Stage1

- ・地元大衆及び一般観光客向けの大規模カジノ
- ・効率的な規模のホテル

### メロマニラ(マニラ首都圏)



## Stage2

- ・水族館等



## Stage3

- ・富裕層VIP向けのハイエンドカジノホテル